

インプラントリンク セミ

【禁忌・禁止】

本材により発疹、皮膚炎の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

〔構成〕

インプラントリンク セミ（シリンジタイプ）
（ベース：4mL 入、キャタリスト：1mL 入）
ミキシングチップ 4：1（ブラウン）

〔性状〕

ベース 乳白色のペースト
キャタリスト 淡黄色透明のペースト

〔原材料〕

ベース メタクリル樹脂、トリクロサン、他
キャタリスト アジピン酸化合物、他

〔原理〕

シリンジ先端にミキシングチップを取り付け、プランジャーを押すことにより、ベース及びキャタリストが 4：1 の割合で練和し排出され、化学重合又は光重合により硬化します。

【使用目的又は効果】

本品は、切削した歯牙（インプラントを含む）の見た目、噛み合わせ等を補うため、最終的に出来上がる被覆冠等の補綴物が完成するまでの間装着する暫間被覆冠等の接着に用いる。

【使用方法等】

操作時間	80秒
口腔内保持時間	化学重合5～6分（光照射の場合は20秒で硬化します。）

- ①適用部位を洗浄、乾燥させます。
- ②シリンジ本体にプランジャーを挿入します。
- ③シリンジのキャップを反時計回りに 90° 回転させて、キャップを取り外します。
- ④ミキシングチップを取り付ける前にシリンジの開口部からベース及びキャタリストが均一に排出されることを確認します。
- ⑤シリンジとミキシングチップのガイドを合わせてミキシングチップを挿入し、ミキシングチップを時計回りに 90° 回転させて固定します。
- ⑥プランジャーを押すことによりベース及びキャタリストが練和されて排出されます。
- ⑦まず補綴物の内部に薄く塗布し、続いてインプラント上部にもほんのわずかに塗布します。
- ⑧その後、補綴物をインプラントにはめ込み、しっかりと

と押し込みます。

- ⑨2～3 分後、過剰のセメントをインスツルメントで除去します。
- ⑩化学重合の場合、約 5～6 分で硬化します。また光重合を行う場合は、各面約 20 秒の光照射を行います。特に補綴物の透明度が低い場合は少し長めに（30～40 秒）光照射を行います。

〔使用方法に関する使用上の注意〕

- ①余剰のセメントを取り除く際はプラスチック製スクレーパーを用いること。〔金属製のものはインプラント表面を傷つける恐れがある。〕
- ②本材の残滓を口腔内に残さないこと。
- ③本剤を他の薬品と混ぜたり、接触させないこと。〔接着力が低下する恐れがある。〕

**【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- ①本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ②本材に対し発疹、皮膚炎の過敏症の既往歴のある術者は手袋を着用し、素手で直接本材に触れないこと。又、本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた場合は使用を中止し、医師の診断を受けること。
- ③本品については、試験による MR 安全性評価を実施していない。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ①直射日光、強いライトがあたる場所は避け、換気のよい乾燥した場所で保管すること。（保管温度：5～25℃）
- ②保護キャップはしっかりと締めて保管すること。
- ③歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

〔有効期間〕

本材は包装に記載の※有効期間までに使用すること。
〔記載の有効期間は、自己承認（輸入先製造業者データ）による。〕
※（例 ☒ 2018-01 は有効期間 2018 年 1 月を示す。）

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者：株式会社 茂久田商会

連絡先：https://www.mokuda.co.jp

製造業者：デタックス社／ドイツ

Detax GmbH & Co. KG /Germany